

## 2017 熊本 SJCD 例会抄録

演題:インプラント上部構造の再考察

～スクリュー固定とセメント固定とその折衷法～

日時:2017年7月25日

演者:園木 誠

Keywords:

1. スクリュー固定
2. セメント固定

今や、欠損歯列におけるインプラント治療は歯科界だけではなく、広く一般に周知されつつあり、高齢化という条件もあいまって、インプラント普及という時代からインプラント周囲炎(周囲粘膜炎)への対応に焦点が移っている。

インプラント治療が長期で機能を維持するためにはさまざまな条件が必要と考えられ、また工夫もなされてきた。その中で、より周囲炎の発生を予防する考えで、現在ではスクリュー固定方法が推奨されている。

ただし、すべての条件でスクリュー固定ができる症例には限度があり、実情として、どちらも取り入れている臨床家がほとんどではないと思われる。

そこで今回、セメント固定とスクリュー固定の長短所を確認し、折衷案とも考えられる固定方法を取り入れていることを供覧させていただき、諸先生方のアドバイスをお願いしたい。